

平成29年(ヲ)第789号

出版禁止等仮処分決定変更及び同仮処分命令申立て一部決定に対する保全抗告  
事件

(原審:横浜地方裁判所平成28年(モ)第4061号

基本事件:横浜地方裁判所相模原支部平成28年(ヨ)第16号 仮処分命令申立事  
件)

抗告人及び相手方(債権者) 部落解放同盟 外5名

抗告人及び相手方(債務者) 宮部龍彦

証拠説明書

平成29年8月14日

東京高等裁判所第15民事部 御中

抗告人及び相手方(債務者) 宮 部 龍 彦

| 号 証 | 標 目      | 原本/写<br>し | 作成年月<br>日 | 作 成 者        | 立証趣旨   |
|-----|----------|-----------|-----------|--------------|--|
| 乙1  | 部落解放同盟綱領 | 写し        | H23.3.4   | 原告部落解放<br>同盟 | 原告解放同<br>盟は部落を<br>隠そうとし<br>ていないこ<br>と、部落の<br>起源は未確<br>定としてい<br>ること、部<br>落にとって<br>不利益なこ<br>とは一切差<br>別、天皇制 |

|    |                                 |    |           |                |                                 |
|----|---------------------------------|----|-----------|----------------|---------------------------------|
|    |                                 |    |           |                | 廃止といった主張をしていること。                |
| 乙2 | 明治4年8月28日付 太政官布告第448号           | 写し | M4.8.28   | 太政官            | 穢多・非人に類する身分は廃止されたこと。            |
| 乙3 | 示現舎ムック「同和と在日」                   | 原本 | H23.4.25  | 示現舎            | 示現舎が同和行政のあり方について正当な批判を行ってきたこと。  |
| 乙4 | 部落ってどこ？部落民ってだれ？                 | 原本 | H23.8.15  |                |                                 |
| 乙5 | 解放新聞中央版 2016年4月11日              | 写し | H28.4.11  | 解放新聞社          | 解放同盟が全国部落調査の出版を自力救済で阻止したこと。     |
| 乙6 | 復刻・全国部落調査                       | 写し | H28.4.15  | 示現舎            | 全国部落調査は融和事業のために作成されたものであること。    |
| 乙7 | 京都部落問題研究所<br>Memento2000年10月25日 | 写し | H12.10.25 | 京都部落問題研究資料センター | 中央融和事業協会は部落の経済進行等を目的とした団体であること。 |
| 乙8 | ひらくまち                           | 写し | H28.4.12  | 株式会社シグロ        | 北九州市小倉南区北方3丁目の同                 |

|       |                       |    |          |              |   |
|-------|-----------------------|----|----------|--------------|---|
|       |                       |    |          |              | 和地区をテーマとした記録映画があること。                    |
| 乙 9   | ヒューマン Journal         | 写し | H23.6    | 自由同和会中央本部    | 自由同和会は同和問題を少し勉強すれば同和地区の所在はすぐに分かるとしていること |
| 乙 1 0 | 部落解放 1977 年 12 月      | 写し | S52.12   | 解放出版社        | 小学校で部落の場所を明らかにする教育が行われていたこと。            |
| 乙 1 1 | 横浜地方裁判所川崎支部通知書        | 写し | H28.4.7  | 横浜地方裁判所川崎支部  | 裁判所が示現舎に立ち入ったこと。                        |
| 乙 1 2 | 鳥取市における同和減免資料         | 写し | H24.11.9 | 鳥取市          | 同和地区を対象とした固定資産税の減免が行われていたこと。            |
| 乙 1 3 | 失業手当の同和上乗せを申請してみた（前編） | 写し | H28.4.12 | 示現舎          | 同和地区を対象とした失業保険の上乗せが行われていること。            |
| 乙 1 4 | 大阪市同和事業促進協議会 10 年の歩み  | 写し | S38.1    | 大阪市同和事業促進協議会 | 大阪市の中津、舟場地                              |

|     |                                |    |           |              |                                      |
|-----|--------------------------------|----|-----------|--------------|--------------------------------------|
|     |                                |    |           |              | 区のように同和事業の対象とならなかった部落があること。          |
| 乙15 | 同和対策審議会答申（附属書類全文）              | 写し | S40.8.11  | 同和対策審議会      | 同和対策審議会答申の附属書類には同和地区の地名が列挙されていること    |
| 乙16 | 衆議院会議録情報第82回国会内閣委員会第5号         | 写し | S52.11.15 | 衆議院          | 同和対策審議会答申付属文書と同様の情報が部落地名総鑑と同一視されたこと。 |
| 乙17 | 部落解放鳥取県企業連合会規約                 | 写し | S47.4.14  | 部落解放鳥取県企業連合会 | 部落解放同盟関連企業                           |
| 乙18 | 鳥取県議会会議録平成20年6月12日             | 写し | H20.6.12  | 鳥取県議会        | に公共事業を優先発注していたこと。                    |
| 乙19 | 部落問題研究1988年10月                 | 写し | S63.10    | 部落問題研究所      | 地名以前に、実態として問題がある部落があること。             |
| 乙20 | 隣保館等の概要と地区の状況について（新田地区）        | 写し | H23.8.24  | 草津市          |                                      |
| 乙21 | 日本共産党甲賀市議員団ニュース                | 写し | H26.9.9   | 日本共産党甲賀市議員団  | 同和地区名を建前だけ                           |
| 乙22 | 那珂川町議会：平山議員の質問、録音の確認作業 懲罰特別委が初 | 写し | H27.7.7   | 毎日新聞社        | 秘密にすることが同和                           |

|     |                        |    |           |                                 |  |                                  |
|-----|------------------------|----|-----------|---------------------------------|--|----------------------------------|
|     | 会合                     |    |           |                                 |  | 行政についての議論の障害となっていること。            |
| 乙23 | 大阪の同和事業と解放運動           | 写し | S52.5.10  | 社団法人部落解放研究所                     | 部落の地名を掲載した                               | 出版物はありふれていること。                   |
| 乙24 | 差別とのたたかい 部落解放運動 20年の歩み | 写し | S42.12    | 部落解放同盟 長野県連合会                   | ありふれていること。                               |                                  |
| 乙25 | 大阪市同和事業促進協議会50年のあゆみ    | 写し | H15.2.10  | 社団法人大阪市人権協会・市同促協創立50周年記念事業実行委員会 |  |                                  |
| 乙26 | 大阪府からの情報開示請求にもとづく厚労省回答 | 写し | H22.12.13 | 大阪府                             | 隣保館の対象地域は同                               | 和地区であると厚生省は回答し、隣保館の一覧が公開されていること。 |
| 乙27 | 隣保館と社会資源等の連携状況アンケート調査  | 写し | H22.11    | 社会福祉法人 大阪府総合福祉協会                |  |                                  |
| 乙28 | 因幡誌(上) 近代デジタルライブラリー    | 写し | 寛政7年      | 安倍惟親                            | 旧因幡国の「穢多村」等の地名を記した歴史文書。                  |                                  |
| 乙29 | 地域改善対策協議会意見書           | 写し | S61.12.11 | 地域改善対策協議会                       | 民間運動団体の行き過ぎた行動、同和問題について自由な意見交換ができる環境がないこ |                                  |

|     |                                   |    |          |                 |   |
|-----|-----------------------------------|----|----------|-----------------|---|
|     |                                   |    |          |                 | とが問題視されたこと。   |
| 乙30 | 大阪同和問題企業連絡会編集足跡<br>—この十年          | 写し | S63.2.22 | 大阪同和問題<br>企業連絡会 | 「部落地名<br>総鑑事件」<br>を契機に民<br>間企業が解<br>放同盟の活<br>動に協力さ<br>せられている<br>こと。         |
| 乙31 | 解放新聞中央版 2016年4月4日                 | 写し | H28.4.4  | 原告部落解放<br>同盟    | 本件が解放<br>同盟の糾弾<br>闘争である<br>こと、  |
| 乙32 | 小林健治と有田芳生に対抗する<br>全国部落解放協議会5年のあゆみ | 原本 | H28.4.15 | 全国部落解放<br>協議会   | 乙25と同<br>じような出<br>版物が存在<br>すること。  |
| 乙33 | 関西大学人権問題研究室室報20<br>11月1日          | 写し | H23.1.10 | 関西大学人権<br>問題研究室 | 関西大学嘱<br>託研究員、  |
| 乙34 | 関西大学人権問題研究室室報20<br>12月1日          | 写し | H24.1.10 | 関西大学人権<br>問題研究室 | 解放同盟大<br>阪府連住吉<br>支部員の住<br>田一郎氏が<br>部落の所在<br>地はオープン<br>にすべき<br>だと主張し<br>たこと |
| 乙35 | ゴーマニズム宣言差別論スペシャ<br>ル              | 写し | H10.8.25 | 幻冬舎             | 原告解放同<br>盟が部落や<br>部落民を明<br>らかにする<br>ことを推奨<br>してきたこ                          |

|  |  |  |  |  |    |
|--|--|--|--|--|----|
|  |  |  |  |  | と。 |
|--|--|--|--|--|----|